

令和5年度 自己評価結果報告書

学校名

成田市立加良部小学校

1 学校教育目標

〈夢をもち 未来を拓く〉
 確かな学力を身に付け 心豊かで 健康な子どもを育てる

2 本年度の重点化された具体的な目標

- (1) 思考し、判断し、表現する力を育てる 学習指導の充実
- (2) 思いやりや自律心を育てる心の教育と生徒指導の充実
- (3) たくましい心身を育てる健康・安全指導の充実
- (4) 個々の実態に応じた特別支援教育の充実
- (5) 教職員の心身の健康を維持し、児童と笑顔で向き合うための働き方改革への取組

3 自己評価結果

分野・領域	評価項目	評価の指標	取組状況	改善の方策
学習指導	〈教職員〉 子どもが「わかる、できる」学習指導の充実について、学年・学級・教科等の教育活動において、それに基づいた目標を設定し、具現化することができた。	よくできている 13% 大体できている 87%	A	一人一人の理解を確かめながら授業を進めるよう努めている。学習意欲を高め、学力向上を図る取組を推進していく。 学校図書館司書、読み聞かせボランティアの方による読み聞かせを継続する。
	〈保護者〉 学校は、子どもをよく理解し、わかりやすい授業を行っている。	あてはまる 40% ややあてはまる 53%	A	
	学校は、子ども同士の学び合いや表現力の育成をめざした指導をしている。	あてはまる 39% ややあてはまる 56%		
生徒指導 道徳指導	〈教職員〉 思いやりや自律を育てる心の教育と生徒指導の充実について、学年・学級・教科等の教育活動において、それに基づいた目標を設定し、具現化することができた。	よくできている 4.3% 大体できている 95.7%	A	基本的な生活習慣の定着のために、家庭との連携を図れるよう取り組む。特に、挨拶については、重点項目として意識を高めていく。 スマイルカードを用いて、感謝の気持ちをもつことやよい行いを認め合う雰囲気をつくることを継続する。
	〈保護者〉 お子さんは生活習慣（あいさつ、持ち物、宿題、時間を守る）が身に付いてきている。	あてはまる 35% ややあてはまる 52%	B	
	お子さんは、友達を思いやりたり、よいところを認めたりするようになってきている。	あてはまる 55% ややあてはまる 43%		
健康指導 安全指導	〈教職員〉 たくましい心身を育てる健康・安全指導の充実について、学年・学級・教科等の教育活動において、それに基づいた目標を設定し、具現化することができた。	よくできている 4.3% 大体できている 95.7%	A	運動や外遊びを推奨している。本校恒例の縄跳び練習・検定では、異学年交流を行い、楽しく体力を向上させられるようにする。 来年度も、安全に関する訓練について、実施時期や内容を見直し、形骸化することなく、安全に過ごせるようにする。
	〈保護者〉 お子さんは、健康状態に気を付けたり、運動や外遊びをしたりしている。	あてはまる 37% ややあてはまる 53%	A	
	学校の校舎内外整理整頓され、安全で安心して学ぶ環境づくりをしている。	あてはまる 52% ややあてはまる 45%		
特別支援教育	〈教職員〉 個々の実態に応じた特別支援教育の充実について、学年・学級・教科等の教育活動において、それに基づいた目標を設定し、具現化することができた。	よくできている 8.7% 大体できている 87%	A	保護者の皆様からいただいた合理的配慮の申出や学校での様子から、実態を把握し支援をしている。子どもの可能性を最大限に伸ばす特別支援教育に力を入れる。
	〈保護者〉 学校は、子どもの実態を適切に把握し、個に応じて教育活動を支援している。	あてはまる 37% ややあてはまる 53%	A	
保護者・地域との連携 働き方改革	〈教職員〉 教職員の心身の健康を維持し、児童と笑顔で向き合うための働き方改革への取組について、それに基づいた目標を設定し、具現化することができた。	よくできている 4.3% 大体できている 69.6%	B	働き方改革に対しての意識を高くもち、目標を設定し、振り返りを行っていく。 読み聞かせや家庭科、生活科等のボランティアを募る方法を工夫する。家庭・地域とともに加良部っ子を育てる学校づくりをめざす。
	〈保護者〉 学校は、地域の自然や施設、人との関わり合いを取り入れた学習を進めている。	あてはまる 39% ややあてはまる 52%	A	
	学校は、家庭・PTA・地域と連携し、地域全体で子どもを育てようとしている。	あてはまる 34% ややあてはまる 57%		

4 自己評価の結果の分析

保護者の皆様には、全体的に肯定的な評価をいただいた。「お子さんは学校に行くのを楽しみにしている。」については、昨年度より多く、9割以上の方から肯定的な評価をいただいた。来年度も100%をめざしていく。また、本校では、「さわやかな歌声がびびく学校」を重点目標の一つとしている。今年度は、音楽集会で合唱と合奏を発表したり、他学年の発表を会場で聴いたりして音楽を楽しむことができた。取組を工夫していきたい。

働き方改革に関しては、働き方を改善しようとする職場の雰囲気は高まってきている。複数人数で仕事ができるよう、役割分担をしたり、新たなボランティアを地域や保護者に募ったりしていく。特に、地域との連携の在り方について模索し、地域全体で子どもたちを育てていきたい。